

いねる民報 所行慶 社報民きわい (第一八三號) 地第一町田南平 入行登登登登 已克願千 人財資資資資 除を日限月但刊日 第十二期一月五 月九十一日 電話二八二八番

性病科 内科 矢吹醫院 平市録田町(元白土病院跡) 電話二八二八番

### 果して何れが真か?

## 町村と食糧報告の差二萬石 實態把握に來月坪刈り實施

那内の收穫豫想は實態を把握することになった。食糧對策委員會調査班に依り町村側報告とは別個に再調査され、旱、水、病虫、其他の被害に依る六千石の減少に豊作の夢は消えて暗い影を投げてゐる折柄高田經濟課長の出縣は那の割當を如何にもたすか懸念されて居る、町村側收穫豫想報告は十二萬一千八百四十三石とあり、對策委員會調査班の報告も同様數字を示し居るに對し食糧検査所の報告は十四萬九千石、これから前記減收分を除いても十四萬三千石となつてゐる、縣は果して此の差はどこから生れたか、供出割當の對照として實に重大な影響があるので食糧では此の喰ひ違ひの根本をつくべく來月上旬から中旬にかけて坪刈りを實施して

## 反當一石三斗八升 旱害に祟られた夏井の米作

依の減收であるといわれてゐる地方事務所の調査班の報告に依る反當平均一石三斗八升と云ふ近年來に見ぬ思はしくない數字で悩みの種となつてゐる。湯本食糧移轉 食糧營團湯本出張所では今度夏

## 永山氏に答へて

山崎 與三郎

平地區配給統制組合關係事項錢即ち總益金二六、〇九二圓六二四七錢同く法定積立金、税金、引當金、出資配當金(年一分五厘)の支出をして七八年前年度の損失を填補し尚法定準備金、税引當金、役員當與、(福島、郡山、若松組合等も同)の出資配當(年三分)の支出をなした。以上を通りて欠損補填ます。福島縣商工經濟會關係事項 設立の趣旨は越後書で御覽の通りです。早速拜趨御禮可申上御座候得共乍略儀以紙上 昭和二十一年九月二十八日 平市録田町 妻 鈴木寅次郎

## 労働委員會の裁定

小名濱臨職争議問題に對し 小名濱臨職の争議は廿六日郡山に開かれた縣地方労働委員會で審議の結果、業務の再獲と労働組合の健全な發達を前提として、會社側は職首を取消すと同時に速かに団体協約を締結すること、2組合側は業務を解除すること、3組合側は組合を解散すること、4組合側は組合委員長として立派であり何等非行なし但し業務執行上遺憾の点あるを稍々認めらる、依つて自發的に會社側に對し陳謝をするのが妥當である、4會社側は今回の争議が一般公衆に迷惑をかけた事に對し争議解決後社會に對し公告を以つて陳謝をなすべし以上の諸條件で圓滿解決をなさしめることに決定した、組合側はこれを受諾したが、果して會社側が承認するか否か、會社側の態度が注目されてゐる

## 職組の組織強化決議

農業技術員待遇改善問題で 紛糾を重ねた農業會技術員待遇改善問題は依然縣内各地に波及したもので之が要望に沿ふべくに技術向上の運動を展開する事縣農業會では、世話役として二十四日縣本部で縣下農業會支部代表五十名召集の下に農業技術員研究會が開かれたが將來に於ける農業技術の國家管理は當然の歸結としても、現在に於ける農業技術の重要性と、之に伴ふ技術員の身分保障は一部の問題に非らずとなし、速かに之が目的達成の爲には職員組合の組織の強化に依る外なしと決議、

## 甘藷積込みに 食營所員應接

小名濱町の食糧運配は依然甘藷兩日の平、赤井方面の四百貫を、眞に結構、それに先立つてトツツに二十七日川前村の二百この差の原因が何處にあるか先等相次いで集荷所たる片倉製糖工場に運搬された、二十九日頃から本格的な出廻りを豫想さるの見積りは共に罪愆である他迄眞實をもつて對處せよ

## 晚秋蠶繭の 集荷始まる

郡下の晚秋蠶繭集荷は二十五、六から坪刈りして實態をつかむとあふり、實に結構、それに先立つてトツツに二十七日川前村の二百この差の原因が何處にあるか先等相次いで集荷所たる片倉製糖工場に運搬された、二十九日頃から本格的な出廻りを豫想さるの見積りは共に罪愆である他迄眞實をもつて對處せよ

## 植田の大麥 供出を完了

上遠野村は遂に米で代替を確約 郡下の大、小麥および馬鈴薯供出は植田、上遠野兩町村を以て完了、上遠野村は遂に米で代替を確約、馬鈴薯供出は依然振はず大、小麥と馬鈴薯に代替することを確約、増産陣に凱歌を挙げた

## 父兄慰安の 演藝大會

平市第十 演藝大會 六區青年會では二十九日午後五時から第二國民學校講堂に父兄慰安の賑當付演藝大會を開催する

## 市の清潔法

市では十月七、八、九の三日間秋季清潔法を實施する

## 泰光院 葬送の際

泰光院 葬送の際 雨天にも不拘御多忙中を御會葬被成下剩へ御重なる御香奠を辱ふし御芳志之段難有奉深謝候 早速拜趨御禮可申上御座候得共乍略儀以紙上 御禮申速度如斯御座候 昭和二十一年九月二十八日 平市録田町 妻 鈴木寅次郎

外科 諸橋鐵彌 内科 松本源一 平市録田町 金城醫院 電話二八二八番

製鐵 取原 瓦切 素明 十二名

開花莊 湯本町ミハコ座前

麻雀クラブ

泰光院 葬送の際 雨天にも不拘御多忙中を御會葬被成下剩へ御重なる御香奠を辱ふし御芳志之段難有奉深謝候 早速拜趨御禮可申上御座候得共乍略儀以紙上 御禮申速度如斯御座候 昭和二十一年九月二十八日 平市録田町 妻 鈴木寅次郎

